

# 地域の子どもたちを支える 仲間たちの交流会



オホーツク教育局では、令和6年(2024年)11月16日(土)に紋別生涯学習センターを会場として、「地域の子どもたちを支える仲間たちの交流会」を実施しました。

交流会には、子育てに取り組む保護者・地域住民、子ども会の指導者、児童委員や教育委員会職員の方々も参加し、講演や実践交流等を通して、学びを深めました。

## 講演「多様な性～LGBTへの理解について」

講師 さっぽろレインボープライド 副実行委員長 満島 てる子 氏



### 講師紹介

1990年三重県生まれ。北海道大学文学研究科修了（古代ギリシアの思想文化が主専攻）。多様性を認め合う社会を実現すべく、性的マイノリティの可視化をテーマに札幌市においてLGBTQプライドパレードを開催している団体「さっぽろレインボープライド」の副実行委員長を務める。HBC「今日ドッキリ！」のコメンテーターや、WEBサイト「Sitakke」のお悩み相談コラムの連載も担当

講演では、日本におけるLGBTQの問題やパートナーシップ制度について、調査結果や裁判の判決を用いて説明していただきました。また、講演の後の実践交流につながるように「学齢期のLGBTQ」について、次のように分かりやすく説明していただきました。

さっぽろレインボー  
プライドのHP

セクシュアリティ専門相談  
「にじいろtalk-talk」

### ◎学校生活を送る上で、LGBTQ当事者と周囲の人々が直面する問題

- ・ 学校自体の問題（設備や授業の配慮がアウトィングにつながる）
- ・ 人間関係の問題（自分からLGBTQについて言い出しにくい環境）
- ・ 恋愛と性の問題（周囲にLGBTQの理解がないかもしれないという不安）
- ・ 進路の問題（進学や就職の際に感じるジェンダーバランスの不均衡）



LGBTQの問題は、当事者だけの問題ではなく、社会全体で解決していかなければならない問題であること、当事者もしくは相談を受けている相手（保護者等）に寄り添う必要があること、自分たちの存在を周知することに努めている当事者の発信にアンテナを張ること、LGBTQについて当事者の人間性や気持ちを知ることが最優先であることなどを説明いただき、参加者は一人ひとりの生き方を認め合うことができる社会の実現に向けて理解を深めることができました。

## 実践交流 「様々な立場から見た『多様な性への理解』について」

実践交流では、参加者を4～5名のグループに分け、参加者同士で日々取り組んでいることを紹介した後、「多様な性への理解」について意見交流しました。講師である満島氏も各グループを回り質問に答えるなど、活発な意見交流が行われ、参加者は知見を広げるよい機会となりました。



## 情報提供「ネットを含めた子どもの望ましい生活習慣の定着の重要性」について 北海道教育庁オホーツク教育局社会教育指導班



担当者から次のような情報提供を行いました。

子どもが生涯にわたって幸福で豊かな生活を実現し、持続可能な社会の創り手として自立していくためには、望ましい生活習慣や学習習慣の定着が大切です。北海道教育委員会では、家庭教育や地域活動を支援するほか、子どもたちをネットトラブルから守るために、インターネットの安全で安心な利用を促進するとともに、家庭でのルールづくりの重要性について理解を深めるため、保護者向け学習会を実施しています。

北海道教育委員会「望ましい生活習慣・学習習慣の定着のページ」

【URL】 <https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssg/undou-seikatsusyuukan.html>



北海道教育委員会「ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト」

【URL】 <https://webreport.public.ptw.jp/hokkaido/helpsite/>



### 講演を聞いた感想や実践交流で述べられた意見（一部紹介）

満島先生の話聞いて、ありのまま  
で生き、誰もつらい思いをしないで、  
みんなが幸せでいられる社会であっ  
てほしいと願っています。

LGBTQについて理解を深め  
るため、今回のような話を  
聞く機会がもっとあったほ  
うがよいと思う。

LGBTQについて、とても分か  
りやすくお話しいただき、  
大変参考になりました。

今回の講演や交流を通し  
て、多様性について、もっ  
と深く情報共有できる機会  
を持ちたいと思います。

講演や意見交流を通し  
て、今後取り組むべき  
方向などを理解するこ  
とができました。

学校などの教育現  
場でも開催できたら  
よいと思いました。



### 北海道教育委員会 家庭教育支援の取組について



北海道教育庁社会教育課 家庭教育支援のページ

【URL】 [https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssg/katei\\_index.html](https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssg/katei_index.html)



- 資料「家庭教育支援のためのハンドブック」を公開しています。  
家庭教育支援に取り組む際の参考にご覧ください。上記WEBページからダウンロードできます。
- 北海道家庭教育サポート企業等制度  
北海道教育委員会では、家庭教育を支援するための職場環境づくりに取り組む企業等と協定を締結し相互に協力して、北海道における家庭教育の一層の推進を図るための制度を整備しています。  
2,000者を超える企業等が趣旨に賛同し、道教委との協定を結んでいます。

